

～つながる、遊んで、学んで「こどもとまんなかの日」～

こどもたちの健やかな成長を社会全体で応援する「こどもまんなか社会」を、宇土から広げていきましょう。

「つながる」「遊ぶ」「味わう」「相談する」が一度にできるのが、このイベントの魅力です。

こどもと大人と一緒に楽しみながら、地域の支援や活動を知るきっかけにしてみませんか？

日 時

11月22日(土)
午前10時～午後2時

場 所

宇土市役所

タイムスケジュール

Time Schedule



10:00

オープニング

イベントブース

- ・フォトフレームづくり(子育て支援センター・保育園)
- ・えほんとふうせんのへや
(おはなしサークルオレンジのとびら・宇土東小読み聞かせ「ホ～ホン」)
- ・射的(オーダブル)
- ・モルック等(NPO 法人 うとスポーツクラブ)
- ・eスポーツ(老人クラブ連合会)
- ・段ボールあそび(主任児童委員)
- ・竹馬・鉄棒体験あそび(イトラスト株)

相談ブース

保健師や管理栄養士による子育て相談、身体計測、離乳食相談を実施します。お気軽にご利用ください。

飲食ブース

子ども食堂があたたかい食事を提供します。
子ども食堂(大人300円、こども無料)
・まちなかキッチン「ぶらっと」 だご汁
・未来食堂 お弁当
・走湯食堂 牛すじとまとカレー
・あみつ茶屋 おやき・スープ
・五色山食堂 ぜんざい
・NOHARA サンドイッチ・コーヒー(こどもはジュース)
・あ・うんコミュニティカフェ 牛丼
※数に限りがございます。メニューは変更になる場合があります。

福祉事業所ブース

パンやお菓子を販売します。
・まちパンLab ・支援センター 銀河カレッジ

フードバンクコーナー

フードバンクって知っていますか？ フードバンクでは、食品ロスを減らす取り組みを実施しています。

児童センターでも楽しいイベントを開催しています。

こどもまんなか社会を考えよう！

講演参加者を募集します

こども・子育てを地域全体で支える「こどもまんなか社会」の実現に向けて、全国の子育て支援をリードする奥山千鶴子さんによる講演を開催します。一人ひとりができることを考え、つながるきっかけにしませんか？

▶基調講演(午後2時～4時)

演題 こどもまんなか社会に向けて
今、求められるこども・家庭支援

講師 奥山 千鶴子 さん
(認定NPO法人びーのびーの 理事長／
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長)

▶講師プロフィール

地域の親たちとともに「おやこの広場びーのびーの」を立ち上げ、横浜で地域子育て支援拠点などを運営。こども家庭庁などの会議委員を務め、「こどもまんなか社会」の実現に尽力。3人の子どもを育て上げた母でもある。



- ▶会場 宇土市役所 1階会議室1
- ▶対象 宇土市民の方でこどもや子育て家庭を支援したい思いがある方
- ▶申込方法 以下のQRコードから申し込み
- ▶定員 50人程度

温かい地域のつながりが、
こどもたちの未来を支えます。
皆様のご参加を
お待ちしております！



▲基調講演
申し込み

こども まんなか



こどもまんなか社会ってなに？

「こどもまんなか社会」とは、子どもや若者の視点に立ち、その最善の利益を第一に考える社会のことです。こども基本法をもとに、子どもの声を政策に反映させ、地域や企業が一体となって子どもや子育て家庭を応援していく——そんな社会を実現するために、全国で「こどもまんなかアクション」が広がっています。

こどもまんなか応援サポーター

「こどものために何がいちばん良いか」を考え、こどもが健やかに成長できるよう自ら行動する人や団体を「こどもまんなか応援サポーター」と呼びます。方法に正解はありません。日常の中でできる小さなアクションこそが「こどもまんなか」につながります。

宇土市もサポーター宣言を行い、

こどもたちが楽しく安心して生活できる社会を目指す

こども・子育て支援事業の充実を目指す

こどもの意見や考えを尊重した社会を目指す

ことを掲げています。市内でもすでに 43 団体がサポーター宣言をしています。

個人の方が、サポーターになるための申請や届出は不要です。趣旨に賛同し、身近なアクションを「#こどもまんなかやってみた」とSNSで発信するだけで参加できます。団体・企業については、宇土市こども家庭センターへ申請をしていただくとプレートをお渡しし、その団体・企業の取り組みをホームページで紹介しています。

